

平成 29 年 4 月 28 日

報道関係各位

和歌山県有田郡湯浅町

～醤油発祥のまち湯浅町が平成 29 年度日本遺産に認定！～

「最初の一滴」 醤油醸造の発祥の地 きしゅうゆ あさ 紀州湯浅

＜“和食”が世界無形文化遺産に登録され、世界から注目を集める醤油発祥のまち＞

和歌山県有田郡湯浅町は、『「最初の一滴」 醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅』として、4 月 28 日、平成 29 年度の日本遺産に認定されました。

＜認定遺産＞

- タイトル 「最初の一滴」 醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅
- 主な文化財 湯浅町湯浅伝統的建造物群保存地区（国選定）
醤油醸造用具（町有形民俗文化財） 他 20 件

■ストーリー概要

醤油の起源は、遙か中世の時代、中国に渡り修行を積んだ禅僧が伝えた特別な味噌に始まります。この味噌の桶に溜まった汁に紀州湯浅の人々が工夫を重ね、生まれたのが現在の醤油であるといわれており、今日では「醤油=Soy sauce（ソイソース）」として、世界の人々にも和食の文化と共に認められています。

醤油の醸造業で栄えた町並みには、重厚な瓦葺の屋根と繊細な格子が印象的な町家や、白壁の土蔵が建ち並びます。通りや小路を歩けば、老舗醸造家から漂ってくる醤油の芳香が鼻をくすぐり、醤油造りの歴史と伝統が、形、香り、味わいとなって人々の暮らしの中に生き続け、この先もずっと未来へと繋がっていきます。



醤油の香り漂う町並み



醤油蔵が立ち並ぶ「大仙堀」



醤油仕込蔵

＜日本遺産とは＞

地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを日本遺産として、文化庁が認定する平成 27 年度に創設した制度。様々な文化財群を地域が主体となって、国内外へ戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ります。

- ◇平成 29 年度認定ストーリー：17 件（申請件数：79 件）
※現在 54 件（27 年度：18 件、28 年度：19 件）

【湯浅町役場 公式サイト】：<http://www.town.yuasa.wakayama.jp/>

【お問い合わせ先】

湯浅町まちづくり企画課まちづくり企画係 担当：常誌
TEL：0737-63-2525 FAX：0737-63-3791
〒643-0002 和歌山県有田郡湯浅町青木 668 番地 1